

学習会

核兵器と私たち ～非核三原則を自分ごと～

私たちは、被爆者の声を聴き、それを語り継ぐ活動をしています。これまで被爆者の声を聴く会を開催したり、被爆者の証言を録画したDVDを観て文字おこしの作業をしたりという活動をしてきました。

日本政府が、国是とされている非核三原則の見直しに触れるなど、これまでの常識が揺らいでいます。非核三原則と核兵器禁止条約について学び、被爆者や核兵器の現状について知ることで、私たちがなすべきことをみんなで考えたいです。同じ過ちを繰り返さないために。

日時：2026年8月26日（水）15：00～17：00

場所：本町コミュニティセンター 6F 集会室

（京急汐入駅 徒歩 6分 総合福祉会館内）

講師：（一社）かたわら 高橋悠太氏

非核三原則や核兵器禁止条約についての学びと
歴史を学ぶワークショップ

参加費：500円（高校生以下無料）

持ち物：スリッパ、靴を入れる袋



NPT再検討会議にて
（被団協濱住治郎事務局長らと）

<講師プロフィール>

広島・福山に生まれ育つ。学校のクラブ活動で、被爆者らと出会い、核問題に関わり始める。2021年、KNOW NUKES TOKYOを創設し、若い世代のコミュニティ作りを行う。2024年、NGO・企業が連携して開催した「未来アクションフェス」の実行委員を務め、159社の企業、25のNGOから協力を得た。

卒業後、かたわらを設立し、約1400名（25年）の中高生らに平和・軍縮教育プログラムを提供（学校、行政の青少年派遣事業等）。さらに、国連本部による「ピースサークル（若者平和対話）」キャンペーンの発足に携わり、アイルランド元大統領、国連事務次長らと対談。現在、日本展開に協力している。

SDGs市民社会ネットワークの理事として、市民社会組織と産官学の連携を進め、SDGsの実装と核兵器廃絶を進める。慶應義塾大学法学部卒。広島と横浜の2拠点生活。共著に『ハンセン病問題から学び、伝える』（清水書院）。



←お申込みフォーム

主催：被爆体験を語り継ぐ会

お申込み・お問い合わせ先 沼崎真奈美 Tel090-1133-2001

夏のボランティア・市民活動体験（横須賀市立市民活動サポートセンター主催）
エントリーイベント